

令和3年度屋代保育園改築事業基本計画策定支援業務仕様書

本書は千曲市が令和3年度に委託を予定している「屋代保育園基本計画策定支援事業」を見積もるにあたり、その業務内容を示したものである。

1 業務の名称

屋代保育園改築事業基本計画策定支援業務

2 業務の背景及び目的

千曲市では平成25年に千曲市立保育園第一次整備計画を策定し、市内の保育ニーズの増大や保育施設の老朽化等に対応するための中期的な保育園整備指針を示した。

第一次整備計画では、市内保育施設12施設のうち、老朽化が進行している5施設を優先的に整備するものとしており、あんず雨宮統合保育園（仮称）については、平成31年度に個別施設の建設の指針となる基本事項をまとめた「あんず雨宮統合保育園（仮称）基本計画」を策定した。

本業務は、第一次整備計画に基づいて整備施設となっている屋代保育園について、改築の指針となる基本事項をとりまとめ、整備の方針を具体化していくものである。

3 業務の内容

(1) 保育施設の現状の整理

屋代保育園の現状と課題についてとりまとめ、現状のサービス水準について整理する。とりまとめる項目としては、以下の事項を基本とし、市担当課と協議し決定するものとする。

なお、調査にあたっては、「千曲市公共施設総合管理計画」や「千曲市公共施設再編計画」、「千曲市個別施設計画（保育所編）」の策定に係る調査結果等市が保有する施設データを活用するものとする。

○調査項目

- ・ 保育園のサービス体制・内容
対象児童、定員、職員数、保育時間 等
- ・ 園児数
園児数、入所率 等
- ・ 保育施設の状況
築年数、敷地面積、延べ床面積、施設概要、劣化状況 等

(2) 人口推計による保育施設規模の設定

屋代保育園建設にあたり、川東地区全体の小学校区域ごとの子どもの将来人口推計をおこない、屋代保育園に必要な保育施設の規模を設定する。

国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の人口推計や千曲市人口ビジョンの将来人口推計を参考に、当該地域における将来の7歳未満児の人口を推計する。将来人口は、自然増減（出生数・死亡数）及び社会増減（転入数・転出数）により推計する。このう

ち、社会増減については、千曲市の中においても地域差があることも考えられるため、当該地域の社会増減の現状を鑑み、算出する。

(3) 新保育園における整備のイメージの導出

千曲市では、全市における保育目標を設定しており、新屋代保育園においても、全市的な保育目標に沿った保育を実現していくものとする。そのうえで、当該地区でどのような保育を実施するか、保育サービスの方針を検討する。保育サービスの方針については、後述する屋代保育園改築事業基本計画検討委員会での議論及び千曲市子ども・子育て支援事業計画や市の子ども・子育て施策を踏まえ設定するものとする。また、保育サービスの方針を踏まえ、必要な施設の機能、施設規模、計画基準について設定する。

上記を踏まえ、予定用地におけるゾーニング計画、導線計画を設定し、基本計画の配置図・平面図のイメージ図を作成する。

(4) 会議運営

千曲市では、屋代保育園の改築にあたり、屋代保育園改築事業基本計画検討委員会（以下、検討委員会）を設置する。本業務では、令和3年度における会議（4回程度）において資料作成及び当日の運営補助をおこなうものとする。検討委員会で出された意見は、新保育園におけるサービスの方針や保育施設の整備方針に活かすものとする。

このため、場合によっては、ワークショップなどの会議の手法を取り入れ、委員からより積極的な意見を引き出す工夫をすることとする。

4 成果品等の作成

- (1) 屋代保育園基本計画（仮称）（電子データ 一式 ・紙ベース 1部）
- (2) 計画策定に用いた調査資料（電子データ 一式）

5 契約期間

契約締結日から令和4年3月25日（金）

6 その他

新保育園の用地検討については千曲市が行うものとする。